

令和7年度（地域間幹線系統）補助系統別事業評価票について

1 事業評価票について

あいあいバス北部循環コースは、地域間幹線系統（複数市町村を跨る広域的なバス路線であり、かつ、一定の基準を満たす路線）として、国の地域公共交通確保維持改善事業費補助金の交付を受けている。

この度、令和7年度の事業評価票を作成し、愛知県公共交通協議会に提出。その後、国による第三者評価委員会（中部5県のバス路線の評価を行う会議）を受けた内容について報告するもの。

2 提出資料について

下水道工事に伴う交通規制により一部期間の運行経路を変更したため、(1)(2)のとおり提出した。

(1) 通常ルート期間：資料5-2

令和6年10月1日から令和7年6月2日まで

(2) 迂回ルート期間：資料5-3

令和7年6月3日から令和7年9月30日まで

3 主な内容（資料5-2、5-3より抜粋）

(1) 利用実績について

ア 目標・効果達成状況

年間利用者数の目標62,800人に対し72,873人の利用があり、目標を達成した。

イ 複数市町村を跨ぐ系統としての役割

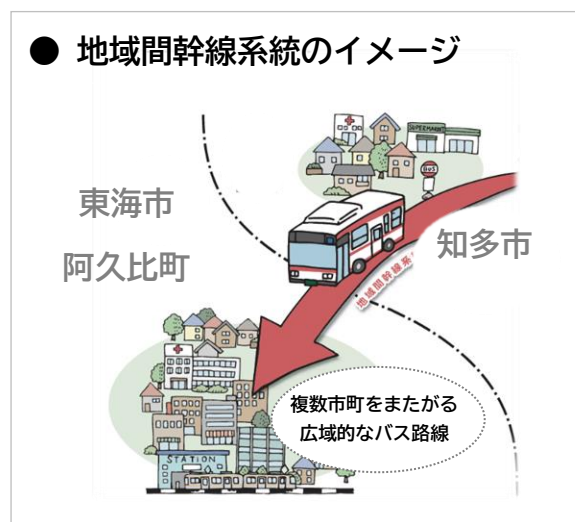
市町村を跨ぐ利用者数は月に1,775人と推定され、主に東海市にある公立西知多総合病院と阿久比町にあるカネスエ阿久比店の利用が多いと考えられる。

(2) 取組状況について

- ・利用者がバスロケーションシステムを手軽に使い始められるようバス停にバスロケアクセス用QRコードを掲載した。
- ・利用促進のため、市のイベントに合わせて市広報誌等により公共交通の利用を周知した。

(3) 今後の課題及び取組

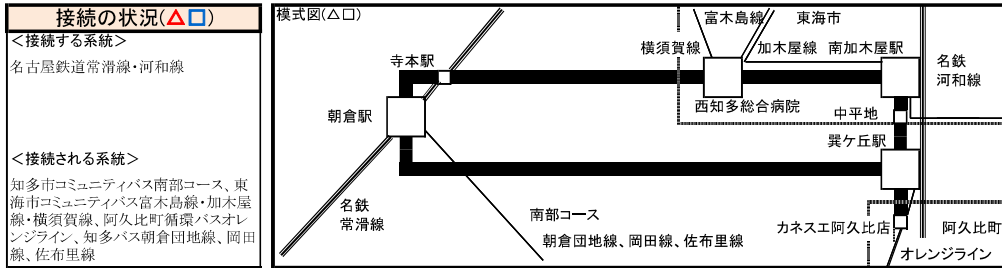
利用者数は増加傾向にあり、目標値を達成したが、有料利用者は全体の約40%に留まっている。バスロケーションシステムのPRと、乗降客カウントシステムを活用した利用実態の把握を行うほか、学生や社会人に向けた利用促進に努める。



1. 補助系統の概要(△)

系統名	運営主体	運行事業者	区間	キロ程	運行回数	関係市町村
あいあいバス(北部循環コース)	知多市	知多乗合バス	朝倉駅から朝倉駅(循環)	27.1 km	10.0 回	東海市 阿久比町
細系統				km	回	
				km	回	
				km	回	

※「細系統」には、補助上同一系統とみなされている系統について、系統ごとの情報を記載(系統名、区間は他の系統と違い分かるよう記載)



2. R7年度の運行状況

※2年連続で「15」を下回ると国庫補助が受けられなくなる。(要綱記載)

事業実施の適切性		《参考数値》 主要指標の推移(△)																														
計画どおり運行されたか(△)	評価																															
計画どおり運行した。	A	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間利用者数(人)</td> <td>51,064</td> <td>56,472</td> <td>61,659</td> <td>66,039</td> <td>24,356</td> </tr> <tr> <td>平均乗車密度(実績)</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> <td>2.9</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>輸送量 ※(実績)</td> <td>29.4</td> <td>19.6</td> <td>20.5</td> <td>23.5</td> <td>26.0</td> </tr> <tr> <td>収支率(実績)</td> <td>0.06</td> <td>0.06</td> <td>0.06</td> <td>0.06</td> <td>0.06</td> </tr> </tbody> </table>	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	年間利用者数(人)	51,064	56,472	61,659	66,039	24,356	平均乗車密度(実績)	2.1	2.4	2.6	2.9	3.2	輸送量 ※(実績)	29.4	19.6	20.5	23.5	26.0	収支率(実績)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度																											
年間利用者数(人)	51,064	56,472	61,659	66,039	24,356																											
平均乗車密度(実績)	2.1	2.4	2.6	2.9	3.2																											
輸送量 ※(実績)	29.4	19.6	20.5	23.5	26.0																											
収支率(実績)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06																											

目標・効果達成状況

評価	目標の達成状況(△)	運営主体の所見、理由分析、認識(△)
A	目標	62,800
	実績	72,873
	達成率	116.0%
	要因	令和2年の路線再編により、路線の利便性が向上し、利用者の増加につながったため。
	運行事業者の所見等(△)	(知多乗合) 年間利用者数は、昨年度に続き堅調に増加した。通院と買い物などを目的とする旅客が多く、今後も、市民の交通手段として、更なる利用者数の増加を期待したい。

複数市町村を跨ぐ系統としての役割

指標(市町村を跨いでの利用)	利用状況及び所見(△)	住民の利用状況(□)			
市町村を跨ぐ利用者数(△)	1,775 人/月	市町村名: 東海市	市町村名: 阿久比町	市町村名:	市町村名:
全利用者に占める率(△)	29.2 %	乗継利用や、町民の西知多総合病院へのアクセスに利用されている。			
特記事項	市町村を跨ぐ利用者数は推定値	市町村を跨ぐ利用者数は推定値			

《参考数値・情報》 その他、運行改善や利用促進に参考となる数値・情報

運営主体《断面輸送量、競合系統合算断面輸送量、主な停留所乗降者数等》(△)	沿線市町村《沿線の状況等、すべての沿線市町村一括記載》(□)
西知多総合病院バス停 約3,900人/年、南加木屋駅西バス停 約1,900人/年、中平地バス停 約1,300人/年、カネスエ阿久比店バス停 約3,900人/年	【東海市】 名古屋鉄道南加木屋駅利用者数(R6年度):2,826,504人※ 東海市循環バス富木島線輸送人員(R7年度):48,896人 東海市循環バス加木屋線輸送人員(R7年度):57,198人 東海市循環バス横須賀線輸送人員(R7年度):27,946人 ※名古屋鉄道駅利用者数は会計年度(1月~3月) 【阿久比町】 カネスエバス停乗降客数:約1,100人/年

3. R7年度の取組状況

直近の事業評価結果(△)	運営主体の取組(△)	市町村の取組(□)			
		市町村名: 東海市	市町村名: 阿久比町	市町村名:	市町村名:
A	改善点とした事項(△) バスロケーションシステムの積極的なPR。 市内イベントに合わせて市広報誌等により公共交通利用促進を行った。	市町村名: 東海市 ・知多市と同様のバスロケーションシステムの導入。 ・バスロケーションシステムの周知。 ・高齢者を対象としたバスロケーションシステム講習会の継続実施	市町村名: 阿久比町 バスロケーションシステムの導入については未定	市町村名:	市町村名:
	関係者の連携等(△□) 年1回、関係各市町と情報交換を行っている。	・乗降客カウントシステムのデータを活用した利用実態の把握に努めた。 ・県内一斉エコ通勤デーに合わせて職員への公共交通利用促進を行った。	・ホームページでの乗継案内 ・市役所において時刻表を配架 ・西知多総合病院でのデジタルサイネージの共同運用	町役場において時刻表を配架	

4. 今後の課題

課題と認識している事項				
運営主体(△)	沿線市町村(□)			
(知多市) バス利用者数は増加傾向にあり、利用者数の目標値は達成できなかったが、有料利用は全体の約40%に留まっている。学生や会社員の利用促進に努め、運賃収入の増加を図る必要がある。	市町村名: 東海市 あいあいバスとの乗り継ぎが可能なバス停や乗り継ぎ方法など相互利用に繋がる具体的な事項を周知していく必要がある。	市町村名: 阿久比町 双方のコミュニティバスの乗継が可能であることを周知し、利用者数の増加を図る必要がある。	市町村名:	市町村名:
運行事業者(△) (知多乗合) 知多市コミュニティ交通に結節する他路線も含めて、地域全体で公共交通を活性化させる必要がある。				

5. 今後の取組

課題に対応した取組、その他の利便性の向上、利用促進の取組				
取組時期	運営主体の取組(△)	市町村の取組(□)		
R8年度 R9年度 を行う取組	(知多市) ・バスロケーションシステムの積極的なPRと、システムを活用した利用実態の把握 ・バスの乗り方教室の開催等、バスの利用方法の啓発	市町村名: 東海市 アンケート調査や乗降調査の分析を進め、あいあいバスとの相互利用が可能なダイヤ・ルートを引き続き検討する。 知多市と同様のバスロケーションシステムについて周知し、利用者の利便性向上を図る。	市町村名: 阿久比町 町役場において時刻表を配架	市町村名:

注: 評価にB、Cがある系統(市町村)については、目標の達成状況に関する評価がB、C、又は平均乗車密度が3.0を下回る系統については、具体的な取組内容と収支率の目標値を記載すること。

6. 地域公共交通計画(地域公共交通網形成計画)に記載した補助系統の目標と評価

沿線市町村(□)				
目標	市町村名: 知多市	市町村名: 東海市	市町村名: 阿久比町	市町村名:
策定中			未策定	
自己評価				

7. 補助系統に接続するフィーダー系統の利用・接続状況

沿線市町村(□)			
市町村名:	知多市	市町村名: 東海市	市町村名: 阿久比町
市町村名:	知多市	市町村名: 東海市 R7年度東海市循環バス輸送人員 富木島線:48,896人 加木屋線:57,198人 横須賀線:27,946人	市町村名: 阿久比町 カネスエバス停で阿久比町循環バスに接続している。乗降客数は年間約1,100人。ただし、阿久比町循環バスの運行本数が少なく、補助系統との接続もあまり良くないため、乗換の需要は、西知多総合病院利用者以外はあまりないものと思われる。